

～じびか歳時記（読書の夏号）～VOL47号

読書の秋といいますが、夏のこの時期は熱中症が心配ですので、外出は控え、家での読書を楽しみましょう。そこで今回の職員のエッセイは、各自のおすすめの一冊です。

ご参考までに、第69回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書は以下の通りです。

※小学校低学年の部：「それで、いい!」、「よるのあいだに」、「けんかのたね」、「うまれてくるよ海のなか」

※小学校中学年の部：「ライスボールとみぞ蔵と」、「秘密の大作戦!フードバンクどろぼうをつかまえろ!」、「化石のよぶ声がきこえる」、「給食室のいちにち」

※小学校高学年の部：「ふたりのえびす」、「5番レーン」、「魔女だったかもしれないわたし」、「大地をうるおし平和につくした医師 中村哲物語」

※中学校の部：「スクラッチ」、「アッフステージ」、「人が作った川・荒川」

※高校の部：「ラフカは静かに弓を持つ」、「タガヤセ!日本」、「昆虫の惑星」

みんな面白そうな本ばかりなので、全部読んでみたいです。そして、生徒たちがどんな感想文を書くのか興味が湧きますね。また、対象の子どもをお持ちの方は、親子の対話に利用されることおすすめします。

さて、私のおすすめの一冊は、鈴木まもる 文・絵「戦争をやめた人たち…1914年のクリスマス休戦…」という絵本です。

第一次世界大戦中、イギリス兵とドイツ兵が戦争の真ただ中で、戦争をやめた本当の話です。この絵本は、小院と鹿児島県立図書館と鹿児島市立図書館の児童書コーナーにも置いてありますので、ぜひ手に取ってお読みになって下さい。あとがきの「制作ノート」から一部を引用します。

【この絵本のあとがきの絵を描いているときに、ロシアがウクライナに侵攻を始めました。また戦争をはじめる人間がいる現実に愕然としつつ、戦争をすることよりも強い、人の優しさと想像力が描きたくて、絵を完成させました。戦争をはじめるのも人ですが、戦争をやめることができるのも人です。中略…。この絵本がウクライナの人たちの幸せにつながることを願っています。】

◆1月29日に毎日新聞のくらしナビのコーナーで、岡良ゆうさんと探る「読書感想文」書き方の記事ありましたので、併せて紹介します。コピーを掲示板に貼っていますので、ご参考にしてください。◆



「女の運命は髪で変わる」 佐藤友美著

サンマーク出版

髪は顔の一部（顔のパーツや肌が50%・もう50%が髪）面白く読めました。

「りんごかもしれない」 ヨシタケシンスケ
とにかく絵が可愛くて、面白くて好きです。
想像力が豊かになれる本だと思います。

「毎日を好転させる感謝の習慣」

感謝の気持ちを持つ事が幸せに生きること
全てに繋がっていると著書から学びました。
日常生活における全ての出来事に感謝する
こと、つい見過ごしがちになりますが、出来る
ことから実践していきたいと思います。

毎月発行される「PHP」小冊子で昭和21年松本
幸之助さん創立:”PEACE&HAPPINESS through
PROSPERITY”の頭文字“物心両面の調和ある豊
かさによって平和と幸福をもたらそう”テーマ
にあわせて著名人の実体験をわかりやすくかか
れ不思議と元気で勇気を与えてくれます。孤独
を楽しむ、人生が豊かになる本とかかれたら読
んでみたくないですか・・・?

ディズニーファンやディズニー攻略本で
す。3年ぶりにディズニーに行ってきました
が、IT化が進んでシステムも変わってい
たりで、事前に本を読んで予習して行くこ
とで、よりディズニーを楽しむことが出来
ました！！本を読むことが嫌いな私でも、
眠くならず夢中に読めるおすすめの本で
す(笑)

「50歳からのごきげんひとり旅」

老いるって、それだけで鬱々とするのね
と気付いたそうです。自分を内側から新
しく元気にしてくれる、今すぐ旅に出た
くなる本です。

「ちか100かいだてのいえ」

普段見えている、風景とは全く異なる、地
下(土)のお話です。色々な動物の世界観・
価値観を読むことが出来ます。見たことも
考えたこともない風景(絵)に久しぶりに
夢中になりました。数字を覚えるのも、書
いてある絵をどのように感じるか、読む人
で変わる本だと思います。

「心に折り合いをつけて うまいことやる
習慣」 精神科医 中村恒子先生
辛いことがあっても、この本を読むと肩の
力を抜いて前に進もうと思える本です。

「ながい”5ふん”・みじかい”5ふん”」
5分って不思議。どうしてこんなにも感じ方
が違うんだろう。時間の面白さに触れること
の出来る絵本です。
子供さんと一緒に読んでみて下さい。